

2026年全日本小中学生アーチェリー大会

開催要項

(JOC：選手強化NF事業)

JAPAN SPORT

COUNCIL

日本スポーツ振興センター

1. 主催・主管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 日程 2026年 11月21日(土)～22日(日)

日 程	時 間	スケジュール
11月21日 (土)	08：00 ～ 08：40	受付 (RC60m・CP30m・BB18m)
	08：40 ～ 08：50	監督会議
	08：55 ～ 09：25	用具検査
	09：25 ～ 09：35	開始式
	09：35 ～ 12：40	練習 (3エンド) 予選ラウンド72射 (AB-CD 2立)
	11：30 ～ 12：40	受付 (RC30m・RC18m) ・用具検査
	12：40 ～ 13：00	レイアウト変更 監督会議 (12：45～)
	13：00 ～ 16：05	練習 (3エンド) 予選ラウンド72射 (AB-CD 2立)
11月22日 (日)	08：30 ～	開場
	09：30 ～ 10：10	練習 (3エンド) 1／8イリミネーション RC60m・RC30m・RC18m
	10：10 ～ 10：40	1／4イリミネーション RC60m・RC30m・RC18m
	10：40 ～ 10：55	レイアウト変更
	10：55 ～ 11：35	練習 (3エンド) セミファイナル ※同時射ち RC60m・RC30m・RC18m・CP30m・BB18m
	11：35 ～ 11：50	レイアウト変更
	11：50 ～ 12：15	Bronzeメダルマッチ ※同時射ち RC60m・RC30m・RC18m・CP30m・BB18m
	12：15 ～ 13：15	昼食 レイアウト変更
	13：15 ～ 13：40	Goldメダルマッチ※同時射ち BB18m・RC18m・CP30m・RC30m
	13：40 ～ 14：00	レイアウト変更
	14：00 ～ 14：50	Goldメダルマッチ※交互射ち RC60m (女子・男子)
	15：10 ～	表彰

※ 競技の進行状況により時間は変更になる場合があります。

※ 予選ラウンドにおいては、行射中に音楽を流すことがあります。

※ 表彰は、全ての対戦が終了した後、場内アナウンスにて行います。

3. 会場 つま恋リゾート彩の郷 第1スポーツ広場

〒436-0011 静岡県掛川市満水 2000 TEL 0537-24-1111(代)

4. 競技種目

部 門	種 別	予選ラウンド	イリミネーション～ファイナルラウンド	備 考
リカーブ部門	中学生	60m (36射×2回)	(60m) セットシステム	122cm 標的面使用
	中学生	30m (36射×2回)	(30m) セットシステム	80cm-6リング 標的面使用
	小学生	18m (36射×2回)	(18m) セットシステム	80cm-6リング 標的面使用
コンパウンド部門	小中学生	30m (36射×2回)	合計得点制	80cm-6リング 標的面使用
ベアボウ部門	小中学生	18m (36射×2回)	セットシステム	80cm 標的面使用

5. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2026～2027年（ターゲットアーチェリー）で行います。

6. 参加定員 **【変更】**

部 門	種 別		選考対象	定員	備考
リカーブ部門	中学生	男子	60mラウンド	48名	中学3年生
		女子	60mラウンド	48名	小学生および中学1・2年生の参加申込可
	中学生	男子	30mの部	48名	中学1・2年生
		女子	30mの部	48名	
	小学生	男子	18mの部	48名	小学生
		女子	18mの部	48名	
コンパウンド部門	小中学生	男子	30mの部	12名	小学生 中学生
		女子	30mの部	12名	
ベアボウ部門	小中学生	男子	18mの部	4名	
		女子	18mの部	4名	
合 計				320名	

7. 予選通過人数 予選ラウンドはランキングラウンドとし、RC60m、RC30m、RC18mは上位16名が、CPとBBは上位4名がイリミネーション～ファイナルラウンドへ進出します。

8. 表彰

部 門	種 別	表彰人数
リカーブ部門	中学生男子(60m)	1位～3位
	中学生女子(60m)	1位～3位
	中学生男子(30m)	1位～3位
	中学生女子(30m)	1位～3位
	小学生男子(18m)	1位～3位
	小学生女子(18m)	1位～3位
コンパウンド部門	小中学生男子	1位～3位
	小中学生女子	1位～3位
ベアボウ部門	小中学生男子	1位～3位
	小中学生女子	1位～3位

※メダルは各種別1位～3位

9. 参加資格

① 競技日程の全スケジュールに参加可能な児童、生徒(但し、途中敗退の場合を除きます)。

② 2026年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの児童、生徒。

出場資格申請点については全日本アーチェリー連盟に未登録であった時点で記録されたものであってもその申請記録は認めます。ただし、参加申請するすべての選手は出場資格申請書申し込み締切日までに会員登録

録システムへの登録が完了しててください。

- ③ 中学生は2011年(平成23年)4月2日以降に生まれた学校教育法で定める「中学生」または「中等教育学校前期課程」に在籍する生徒。
小学生は2014年(平成26年)4月2日以降に生まれた学校教育法で定める「小学生」に在籍する児童。
- ④ グリーンバッジまたは、アウトドアターゲット スターバッジ所有者。
但し、リカーブ部門小学生18mの部およびベアボウ部門に出場する者は除きます。
(グリーンバッジ所有が望ましい)
- ⑤ 第11項の選考対象期間内に開催された全日本アーチェリー連盟公認競技会もしくは各加盟団体が認めた競技会または記録会で下記⑪の基準点以上の記録を有する児童、生徒。
- ⑥ リカーブ部門中学生60mの部は、60mラウンド(72射)の記録によって申請してください。
- ⑦ リカーブ部門中学生30mの部は、加盟団体が認めた競技会(72射)または記録会(72射)の記録によって申請してください。
リカーブ部門小学生18mの部は、加盟団体が認めた競技会(72射)または記録会(72射)の記録によって申請してください。
- ⑧ コンパウンド部門は、加盟団体が認めた30m競技会(72射)または記録会(72射)の記録によって申請してください。
- ⑨ ベアボウ部門は、加盟団体が認めた18m競技会(72射)または記録会(72射)の記録によって申請してください。
- ⑩ 非公認の競技会の記録で申請する場合、成績表を添付してください。
- ⑪ 申請記録

部 門	種 別	ラウンド	基準点
リカーブ部門	中学生 男子	60mラウンド	400点以上
	中学生 女子	60mラウンド	360点以上
	中学生男子30m	30m(72射)	600点以上
	中学生女子30m	30m(72射)	500点以上
	小学生男子18m	18m(72射)	400点以上
	小学生女子18m	18m(72射)	400点以上
コンパウンド部門	小中学生 男子	30m(72射)	500点以上
	小中学生 女子	30m(72射)	500点以上
ベアボウ部門	小中学生 男子	18m(72射)	400点以上
	小中学生 女子	18m(72射)	400点以上

10. 選考方法

- ① 申請記録の上位の者から選考します。但し、申請点が同点の場合、全国大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考します。
それでも決定できない場合は、選考委員による抽選で決定します。
- ② 参加申し込みが定員に満たない種別が発生した場合であっても、参加者の追加は行いません。

11. 選考対象期間

2025年7月28日(月)から2026年9月27日(日)まで。

12. 参加費 5,000 円

※コーチのエントリーフィーは2027年大会から徴収します。

13. 申込方法

- ① 前記の資格を有する児童、生徒は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へお申込みください。
その際、所属先名(所属クラブ名または学校名)に間違いがないようにしてください。「個人申請書(単票)」の内容に間違いがないか申請者および加盟団体が必ず確認してお申込みください。

- ② 加盟団体は上記①「個人申請書(単票)」を基に「出場資格申請書一覧」を作成し、文書交換システムにてお申込みください。なお、申請者がいない場合も、必ず「申請者なし」の連絡を入れてください。
※非公認の競技会の記録で申請する場合、成績表を添付してください。
- ③ 同一選手による複数部門へのエントリーは認められません。
- ④ 選考決定後の辞退はできません。
- ⑤ 車椅子・マスタブ等、立順などに配慮が必要な選手は、その旨を備考欄へ記入してください。
- ⑥ 中学生男女30mの部、小学生男女18mの部にエントリーした選手は、上位入賞した場合、GA育成選手の対象となります。「個人申請書(単票)」内の備考欄で、GA 育成選手を 辞退しない場合はそのまま、辞退する場合は消去して空欄にして下さい。
- ⑦ 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知します。
- ⑧ 出場選手発表後に参加費納付書を送付します。10 月 23 日(金)までに納付書に記載されている指定口座へ振り込みをお願いいたします。
- ⑨ コーチ申請については、出場選手発表後にコーチ申請書を送付します。

14. 申込先

全日本アーチェリー連盟 文書交換システム

文書種別(連盟宛): 競技会関係(ドロップダウンリストより選択してください)

文 書 名: 「2026年全日本小中学生大会申し込み」と記載。

※ 申請者がいない場合は、コメント欄に「申請者なし」と記載し送信してください。

15. 申込期日 2026年10月6日(火) 午後5時 厳守 資格審査・選考会議10月9日(金)

※申込日時を過ぎたものは、いかなる理由があっても受け付けませんのでご注意ください。

16. 2027年 GA 育成選手選考について

- ① リカーブ部門予選ラウンド(ランキングラウンド)の上位から中学生の30mの部男女各3名、小学生18mの部男女各3名を大会後の選考理事会にて審議のうえ2027年 GA 育成選手に認定します。
(GA育成選手を辞退するかどうかは、申込時備考欄に記載してください。)
- ② GA 育成選手に選出された場合は(公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業に全て出席してください。ただし、やむを得ない事情で指導者または保護者から欠席願いが提出され、連盟強化部が許可した場合は、これを認めます。強化合宿等、保護者・指導者の引率は認めますが、それに関わる経費は自己負担とします。

18. その他

- ① 選手は指定された時間に、受付および用具検査を受け、開始式の時は会場内にいてください。
- ② 選手は個人申請書(単票)に記載された所属先名(所属クラブ名または学校名)が明記されたユニフォームを着用することができます。
- ③ 監督・コーチがいる場合は当該選手と同じユニフォームを着用してください。違うユニフォームの場合は競技場内に入ることができません。※同じユニフォームとは同色、同デザインとしてください。
- ④ 申込期日近くで開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXまたはE-MAILで仮申請を行うことを認めます。但し、速やかにシステムの競技会報告の処理を行ってください。
- ⑤ 選手はバッジおよび会員カードを必ず携帯してください。(小学生は会員カード)
- ⑥ 監督・コーチにおいても JSPO のコーチ資格を有する者は、ライセンスカードを携帯してください。
(JSPO カードと連盟会員証)
- ⑦ 2030年度から JSPO スタートコーチ以上の資格が必要となりますが、2029年度までの時限措置として連盟登録者を帯同コーチと認めます。ただし、コーチ申請時に連盟登録を必ず完了していただく。
- ⑧ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第21項の内容を示し了解を得てください。
- ⑨ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負いません。
- ⑩ 納付した参加費は返還しません。

- ⑪ 矢取り代行が必要な場合は各自で準備してください。

19. 宿泊について

宿泊施設(つま恋リゾート彩の郷)の申込は別紙をご参照ください。

※特別料金にてご案内をしております。

20. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努めてください。

② アンチ・ドーピングについて

I 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

II 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

III 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイトからダウンロードできます。（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）

18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

IV 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会 30 日前までに治療使用特例（TUE）を取得してください。競技会及び TUE が必要か否かは、以下の手続きに沿って確認してください。

(ア) 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法に該当するかを確認してください。

（<https://www.realchampion.jp/what/health/about/>）

(イ) 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧に掲載されているかを確認してください。

（<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>）

(ウ) 治療使用特例（TUE）の手続きを確認し、期限までに提出してください。

（<https://www.realchampion.jp/what/health/tue/>）

V 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

VI 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意してください。

VII 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認してください。

21. 個人情報の取り扱いについて

- ① 使用目的は次の通りです。

I 加盟団体への出場決定者選考結果通知。

II 競技会プログラム作成（競技会プログラムは、競技会関係者以外に一般およびマスメディアに公開します）。

- Ⅲ マスメディア、会場内での参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布並びに送付（ホームページ掲載を含む）。
 - Ⅳ 競技会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - Ⅴ 本連盟の公式ホームページおよび Facebook、YouTube 等 SNS への画像・映像の掲示。なお、掲載されたく無い場合は、その旨を事前に本連盟に連絡してください。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。
 - ③ その他個人情報の取扱い（プログラム作成時の印刷業者への委託等）については、本連盟個人情報保護規程に基づき行います。

【担当・問い合わせ】

（公社）全日本アーチェリー連盟

kyouka@archery.or.jp